

伊豆の国市立長岡南小学校 学校だより



あやめだより

令和6年3月号

「地域の教育力・教育資源を生かして」

校長 牧野 宏之



5年生は、2/19 にチーム防災いずのくにの皆さんによる、「防災出前講座」がありました。市のハザードマップや防災かるた、防災風呂敷等を使って防災について学びました。災害に受け身ではなく、自主的な行動や判断ができる人になって欲しいと思います。

6年生は、2/20 に市の文化財課の方を招いて偉人や史跡について発表会を見ていただきました。その後、専門家の学芸員さんからの講義を聞きました。伊豆の国市に誇りを持ち、愛する気持ちが更に育って欲しいと思います。

どちらも、総合的な学習（総合）での取組で、国語や算数のような教科書で学ぶ全国共通の一般的な学習ではありません。総合には教科書がなく、内容は学校独自で決めます。本校の周辺や市内には、様々な学びの資源があります。学びの資源は人、物、事だけでなく、目に見えない文化や歴史もあります。それら全てが地域の教育資源です。学校では、それらを有効に活用して子供たちの学びをより良いものにしていきたいと考えています。

本校の総合のテーマは、3年生（地域）、4年生（福祉）、5年生（職業・防災）、6年生（地域・歴史）です。学びは、学校の中だけで成立するものではなく、子供たちが学校の外に出たり、地域の人が入ったりすることによって、深まっていきます。また、子供にとって教員だけが先生ではありません。時には、内容によっては地域の方が子供たちにとっての先生や支援員さんとなります。

その他、施設等の見学や体験活動へのご協力等、様々なご支援をいただいています。長ニャンネットワークの皆さんには、通学の安全に関する事、学校施設の環境整備に関する事、授業への補助支援等、ご支援いただいています。今後も、地域の教育力を学校教育に生かすことをお願いいたします。

今すぐに学校が地域へ恩返しできることはありませんが、10年後 20年後の地域を支える若者のために、今後もよろしく願います。

